

広島大学 輝く学生にズームイン!!

文団連がつくった文団連所属サークル紹介用パンフレット(写真上)。入学式で新入生全員に配布した学生連合会のサークル紹介用封筒



サークル活動を
広めたい!

学生サークルのまとめ役

サークルの魅力伝えたい 学生や市民にアピール

広島大文化サークル団体連合議長・広島大学生連合議長

島田 雄大
SHIMADA YUTA

三重県出身。津西高校卒。広島大理学部3年生。茶道研究会、おにラビ、ジャズ研究会所属。本の面白さを伝える全国大学ビブリオバトルで優勝した経験もある。今年1月、文団連と学生連合の議長に就任。

■文化サークル団体連合(文団連)

将棋部や写真部など音楽系サークル以外の文化系サークル34団体でついています。文化系の概念は広く、茶道や華道など昔からの日本の伝統文化を継承するサークルから、ゲームや音楽ソフトの制作を手掛けるゲーム制作同好会やボーカロイドなど多種多様です。

■学生連合

広島大の5つの学生サークル組織で構成しています。体育系サークルでつくる体育会、音楽系サークルでつくる音楽協議会、ボランティアサークルでつくるボランティア連合、文団連に大学祭実行委員会が加わっています。体育会には43団体、音楽協議会には13団体、ボランティア連合には14団体が加盟しています。大学祭実行委員会はゆかたまつり(6月)と大学

祭(11月)の企画を担っています。

■活動

文団連では、各サークルを紹介した冊子を作り、新入生に配布しています。後は毎月1回、各サークルの代表に集まってもらって総会を開き、大学の連絡事項を伝えています。大学と各サークル間の橋渡し役ですね。

学生連合所属の団体が一斉に行うのは、サークル棟の清掃です。スペイン広場では、昼休みに各サークルがサークル紹介を兼ねてテーブルを出したり、演武や演奏などのパフォーマンスを披露したりします。その取り組みをするのも学生連合の仕事です。

■サークルの魅力

僕自身、茶道研究会の他、ジャズ研究会、ナゾサークル・おにラビと3つのサークルに入会、それぞれに面白さがあります。講義を終えた後は、サークル活動かアルバイトで充実した学生

生活を送っています。サークル活動を通して人の輪が広がりますし、地域との接点も生まれます。勉強も大事ですが、サークルを通して学ぶことは多く、何より大学生活の思い出作りになると思っています。

■取り組みたいこと

各サークルの活動を広くアピールすることです。有効なのは学内の掲示板の活用です。文団連の学生は体育会のことをほとんど知らないし、逆に体育会の学生は文団連の活動を知りません。掲示板を活用して情報発信に努めれば、お互いの活動の面白さが分かって、交流につながるきっかけになるはず。また、大学祭などを活用して、市民の方に広くサークルを知ってもらおう仕掛け作りも考えたい、と思っています。市民の方の後押しは、サークルの活動の大きなエネルギーになるからです。